

IAT（Implicit Association Test）測定システム UB-Finder 利用規約

第1条 定義

1. 本規約は、「特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会」（以下「協会」といいます）が提供する、IAT（Implicit Association Test）測定システム UB-Finder（以下「本サービス」といいます）を利用される利用者および協会に適用されます。本サービスを利用した場合は、利用者が本規約に同意したものとみなされます。
2. 「利用者」とは、本サービスをご利用される一切の利用者をいいます。

第2条 本規約の適用範囲および変更

1. 本規約の本文の他に、ページ毎に規定されている個別規定も、本規約の一部を構成します。また、本規約と個別規定が異なる場合には、個別規定の定めが優先されるものとします。
2. 協会は、利用者に対して事前に協会ホームページ (<https://www.b-soccer.jp/>) に掲載して通知することにより、本規約および個別規定の全部または一部を変更することがあります。内容変更後は、変更後の内容のみ有効とさせていただきます。
3. 協会は、本サービスの運営または技術上、そのシステムや内容の変更が必要であると判断した場合、利用者に対し事前に協会ホームページ (<https://www.b-soccer.jp/>) に掲載して通知することにより、本サービスのシステムまたはその内容に変更を行うことがあります。

第3条 受検の資格・条件

1. 利用者の年齢・職業・学歴・国籍など問いません。どなたでも受検できます。ただし、未成年者が本サービスを利用する場合、予め親権者の同意を得て行うものとします。
2. 本サービスは、協会指定の受検期間に、利用者が本サービスのホームページ（以下「本サイト」）にアクセスし、インターネットにより受検する方法で実施されます。
3. 申込者は、予め本サイト上に掲載する利用時の利用環境を確認、理解し、本サービスを受検してください。

第4条 本サービスの利用環境

1. 本サービスの受検に必要なコンピューター等の通信端末、インターネット環境、メール環境その他の環境（以下「利用環境」）は利用者ご自身の責任と費用でご準備ください。
2. 本サービスの申込時や、受検の際に、インターネット接続回数やご使用になるコンピューターなどのシステム障害、騒音、その他の利用環境に関する障害によって発生したシステムの中断・延滞・データの消失その他の損害について、協会は責任を負いません。

第5条 本サービスの中断または中止

1. 協会は、以下のいずれかに該当する場合、本サービスの運用の全部または一部を中断・中止することが出来るものとします。本サービスシステムの定時の保守・点検等、事前に本サービスの運用の全部または一部の中断・中止を通知することができる場合、協会は、事前に協会ホームページ (<https://www.b-soccer.jp/>) に掲載して通知します。ただし、本サービスシステムの緊急の保守・点検や次の(3)に定める不可抗力による場合などは、事前に通知することなく、本サービスの運用の全部または一部の中断・中止をすることがあります。
 - (1) 本サービスのシステムの定時または緊急の保守・点検を行う場合
 - (2) 協会が設置または管理する設備の異常、故障、障害その他本サービスを利用者に提供できない事由が生じた場合
 - (3) 利用者のインターネット接続回線、コンピューターのシステム障害その他本サービスの利用環境に関する障害により本サービスを利用者に提供できない事由が生じた場合
 - (4) 戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電、輸送手段の混乱その他協会の合理的支配を超える事由により、本サービスの提供ができなくなった場合

- (5) その他、協会が本サービスの運営上必要と判断した場合
2. 協会は、協会に故意または重大な過失がある場合を除き、理由の如何を問わず、本サービスの提供の中断または中止によって生じた利用者の損害につき、一切責任を負わないものとします。

第6条 禁止事項

1. 利用者は、本サービスのご利用にあたって、以下の行為を行ってはならないものとします。
- (1) 本サービスの他の利用者、第三者または協会の著作権、財産権、名誉、プライバシー、ノウハウもしくはその他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
 - (2) 前号の他、他の利用者、第三者または協会に不利益もしくは損害を与える行為、および与えるおそれのある行為
 - (3) 公序良俗に反する行為、もしくはそのおそれのある行為、または公序良俗に反する情報を本サービスの他の利用者もしくは第三者に提供する行為
 - (4) 犯罪的行為、もしくは犯罪的行為に結び付く行為、またはそのおそれのある行為
 - (5) 政治、宗教、性風俗に関する行為
 - (7) 本サービスを利用した営業行為、営利を目的とする行為、またはその準備を目的とした行為
 - (8) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを、本サービスを通じて、または本サービスに関連して使用し、もしくは提供する行為
 - (9) テストの複製（コピー）およびテストの一部または全部を協会の許可なく他に伝え、または漏洩（インターネット等への掲載を含む）する行為
 - (10) 本規約もしくは法令に違反する行為、または違反するおそれのある行為
 - (11) その他、協会が不適切と判断する行為

第7条 免責事項

1. 本サービスのご利用は、全て利用者の責任において行われるものとします。協会は、本サービスの内容および利用者が本サービスを通じて取得する情報等の完全性、正確性、確実性、有用性等について、いかなる保証も行わないものとし、協会に故意または重大な過失がある場合を除き、以下に定める通り、協会は利用者に対し、一切の責任を負いません。
2. 前項にかかわらず、本サービスの利用について、協会の故意または重大な過失により利用者に損害が生じた場合、協会が本サービスに関連してユーザーから支払いを受けた金銭の合計額を上限とし、協会は当該損害を賠償するものとします。

第8条 損害賠償

利用者は、本サービスの利用に際し、協会または第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償するものとします。

第9条 情報の取扱い

本サービスの利用は個人を特定する情報は含まれません。協会は、本サービスの提供に際し協会が取得した情報を、テスト結果分析のために利用することがあります。

第10条 著作物等の利用

1. 利用者は、権利者の許諾を得ないで、いかなる方法によっても、協会の本サービスを通じて提供される著作物、商標等を著作権法、商標法等で定める利用者個人の私的利用の範囲を超えて使用することはできません。
2. 特に定めない限り、本サービスに関する著作権、商標権、肖像権その他知的財産権は、協会に帰属するものとし、利用者は権利者の権利を尊重するものとします。ただし、本サービス利用以前より、利用者が保有する著作権、商標権、肖像権その他の知的財産権は利用者に留保するものとします。

3. 利用者と権利者との間に、争議が発生した場合、利用者は自己の責任においてこれを解決するものとし、利用者が賠償責任を負い、または刑事処分等を科せられても協会は一切の責任を負わないものとしします。

第11条 サービス利用契約上の地位の移転

利用者および協会は、協会の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

第12条 分離可能性

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとしします。

第13条 準拠法

本規約の成立・効力・履行および解釈に関しては、日本法が適用されるものとしします。

第14条 管轄裁判所

1. 本サービスに関連して、利用者と協会との間で紛争が生じた場合には、双方誠意をもって協議の上解決するものとしします。
2. 協議をしても紛争を解決できない場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としします。

第15条 付則

本規約は 2020 年 7 月 27 日（午前 0 時）より発効するものとしします。

以上